



あやめ



with「感謝」「尊敬」
文責：生徒指導主事 櫻本直弘

歌でつながるお互いの心

先月末から今月にかけて、櫛形地区内各小学校に「合唱交流会」として櫛形中生が参加してきました。中学生にとっては、学校を代表して小学校に合唱披露に行けることは、たいへん「誇らしい」ことであり、同時に大きな喜びを感じられる行事となっています。

小学生よりも少しだけ「大人」に成長した中学生…。そんな成長した姿や成長を感じさせる歌声が披露できたでしょうか。今回の歌声が小学生の心に強く響いてくれることを願います。

10/30(水) 豊小
櫛形中3-1参加

11/8(金) 櫛形北小
櫛形中3-5参加

11/18(月) 櫛形西小
櫛形中2-5参加

11/19(火) 小笠原小
櫛形中1学年参加



各所で頑張る櫛中生

- ・野球部…キャッチボールクラシック2024～山梨大会～「優勝」
- ・弓道部…清流杯弓道大会 男子団体B「優勝」 男子団体A「準優勝」
- ・駅伝部…県中学駅伝 男女「アベック優勝」

【男子】

1区	鴨作	大夢③	区間賞
2区	沢登	祐心②	区間4位
3区	山形	惺良③	区間3位
4区	功刀	緋彩②	区間賞
5区	三枝	琉星②	区間2位
6区	小田	莉久②	区間賞

【女子】

1区	長澤	杏③	区間賞
2区	高野	彩心②	区間2位
3区	花輪	珠湊②	区間賞
4区	小泉	萌々音②	区間賞
5区	高野	聖女②	区間賞

※1区鴨作くんは区間新記録での区間賞です。



選挙活動始まりました

令和7年度生徒会役員選挙に関わる運動が始まりました。校内各所には選挙ポスターが貼り出され、朝の登校時間帯には生徒玄関前での選挙活動が展開されています。いよいよ冬らしくなってきた朝の登校時間帯に響く選挙運動の声…。どの候補者陣営も真剣そのものです。

また、給食の時間を利用してのオンライン選挙運動も行われました。画面越しではありますが、候補者の思いが全校生徒に十分伝わったのではないのでしょうか。

12月6日（金）には立会演説会（公開討論形式）が予定され、即日投開票となります。未来（来年度）の楯形中を託すリーダーとして誰が相応しいのか…。**「正しい目」と「澄んだ心」**で判断していきましょう。候補者の皆さんは残りわずかな選挙運動日程ですが、悔いの残らぬ活動を展開してください。



相談室（スクールカウンセラー）より

「自己効力感」という言葉を目にしたことがありますか。あまり普段使う言葉ではないですが、意味合いとしては**「自分はやればできる存在なんだ！」**という**感覚**のことを指します。一方、対極にある言葉が「無力感」です。こちらは耳にしたことがあるかもしれませんね。心理学の用語としては「学習性無力感」と言います。学習性などとわざわざ付け加えるのは、無力感とは人間に生まれつきある感覚ではなく、誕生後の経験の中で身についていく感覚だからです。**自己効力感も同様に経験の中で身についていく感覚**ということが言えます。

自己効力感に似た言葉に「自己肯定感」があります。先ほどの自己効力感との違いを簡単に言うと、漠然と「自分はこれでいいんだ！」といった感覚になります。前向きですがフワッとした言葉ですね。どちらかという自己効力感の方が主体的な自分に焦点を当てていて、より具体的な表現であるとも言えそうです。

では、どうしたらその「自己効力感」を身につけられるのか。気になるところですね。「自分が頑張ったから成功した…」といったいわゆる「自己肯定感」は、無論あるに越したことはありません。しかし、それだけでは「自己効力感」を育むことにはつながりませんし、独りよがりでは他者から認められる存在には成り得ません。重要なのは**自分を成功に導いてくれた、周りの人たちからの助けや関わりそのものに対する感謝の気持ち**こそが「自己効力感」を育むことにつながるそうです。つまり、**「自己効力感」は自分にも自分に関わる周りの人にも前向きな感情で向き合う態度や姿勢から育まれる**ということになります。

スクールカウンセラー(SC)利用案内

- <利用対象者> ・生徒、保護者、教職員
- <申し込み方法> ・電話でも直接でも申し込みできます。（学校Tel055-282-0056）
・不登校担当、学級担任、養護教諭の先生を通して申し込んで下さい。
（いずれの方法でも結構です。時間を相談の上、調整してお知らせします。）
- <面接時間> ・午前8時45分から、午後4時30分まで
- <今後のSC 来校予定日（2学期）>

12月 3日（火）、10日（火）、12日（木）、17日（火）、19日（木）